

かわいそうな王子様は

悪い魔法で

お城のメス便器に

されてしまいました





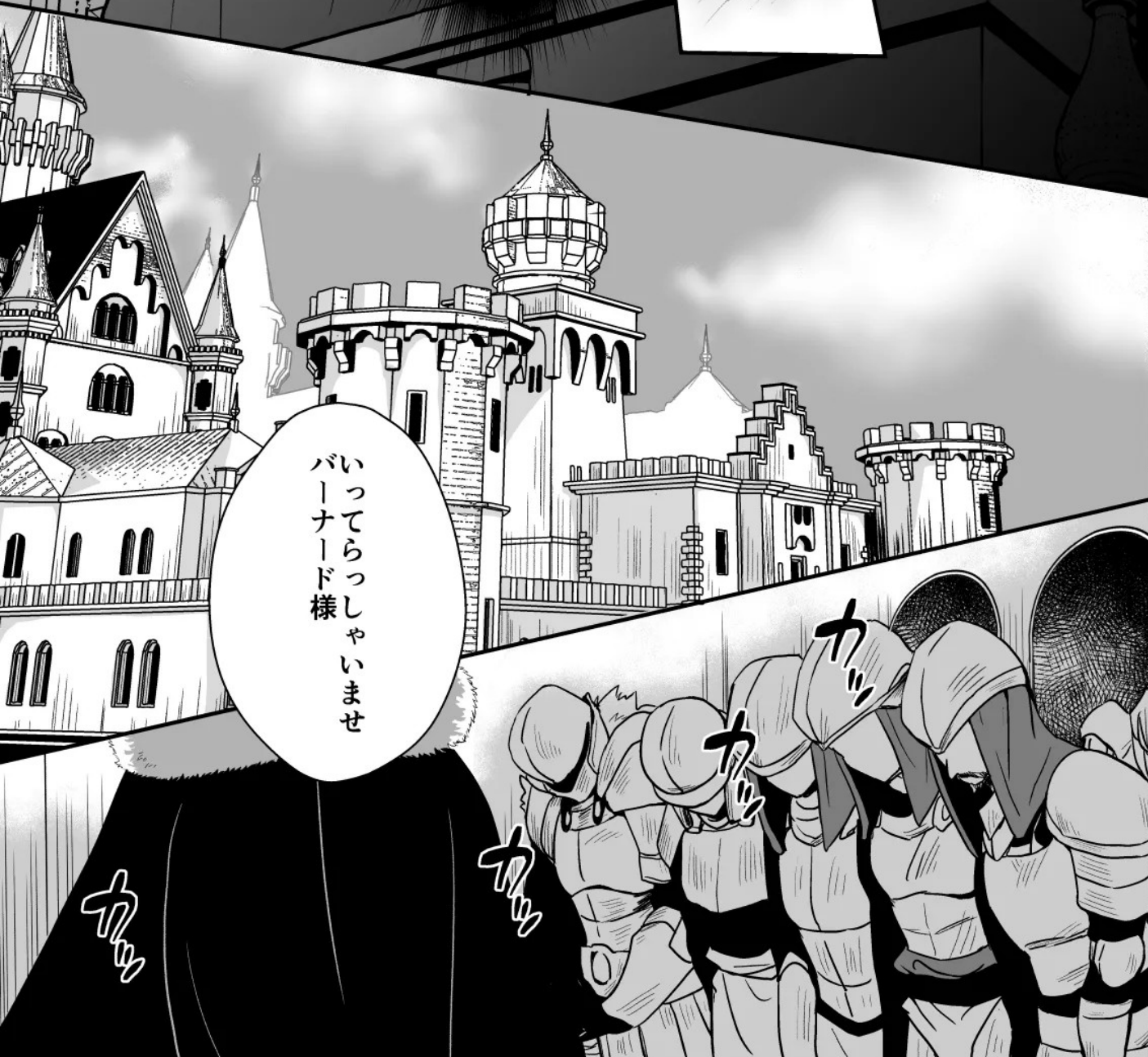


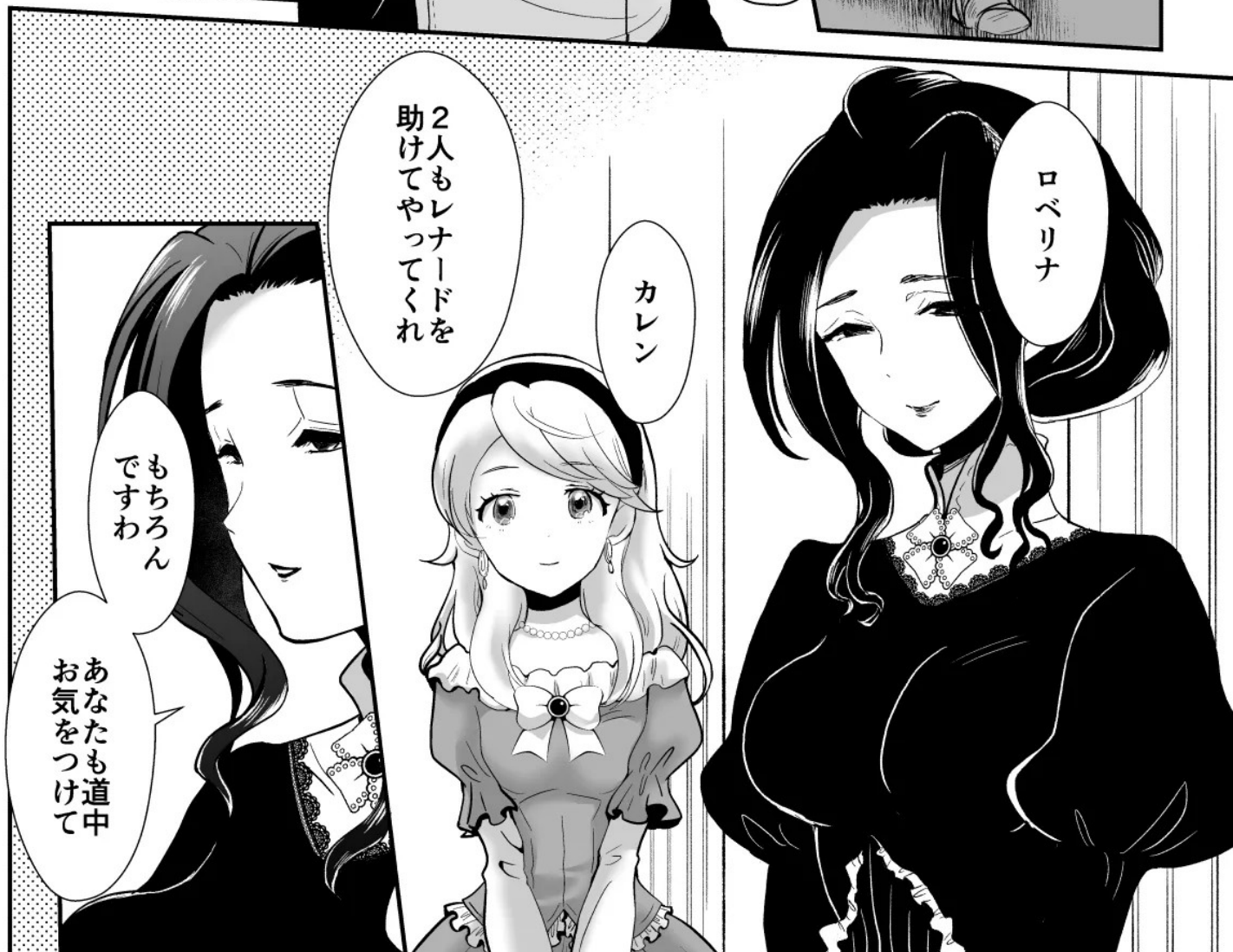
女のような
衣装をまとって

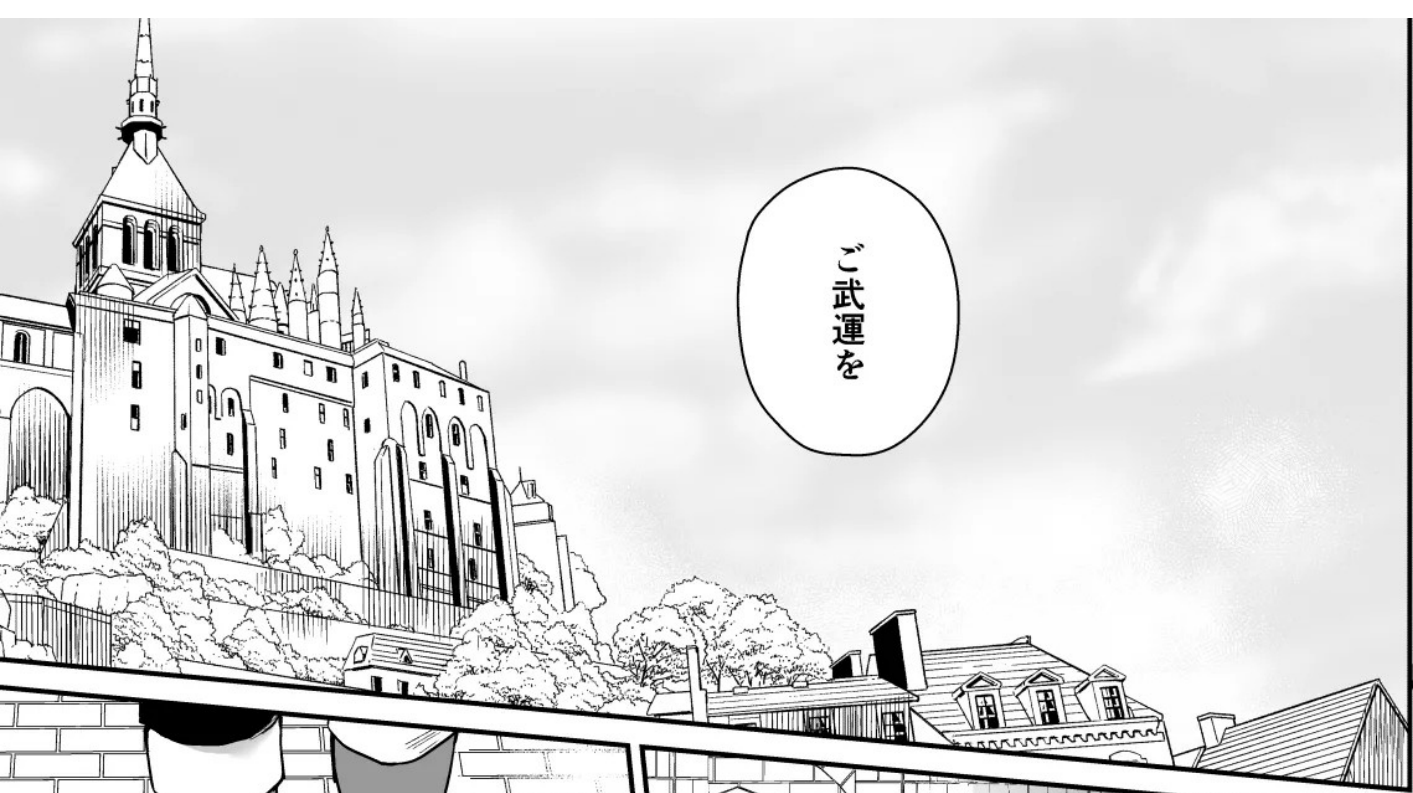


娼婦のような

淫らな真似を
している











女どもも
何をあんなに
はしゃいでいる



まったく
たるんでいる！

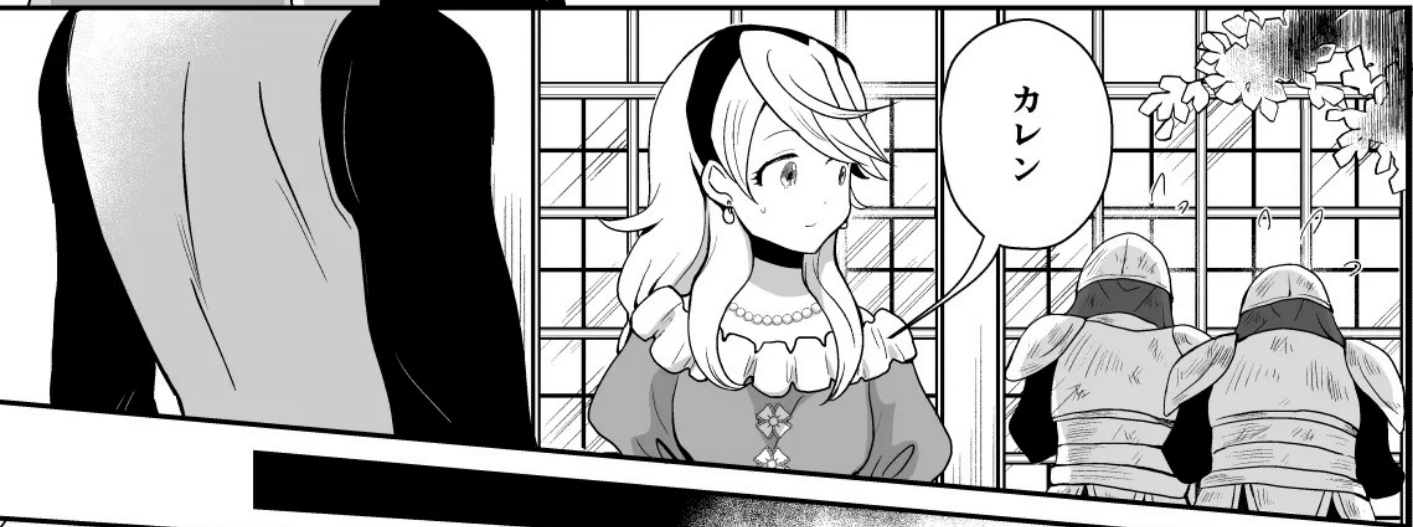
休れ
します

父上がいないと
すぐにこれだと

状況がわかって
いないのか？



あの者たちが
どうかさい
ましたか？



カレン



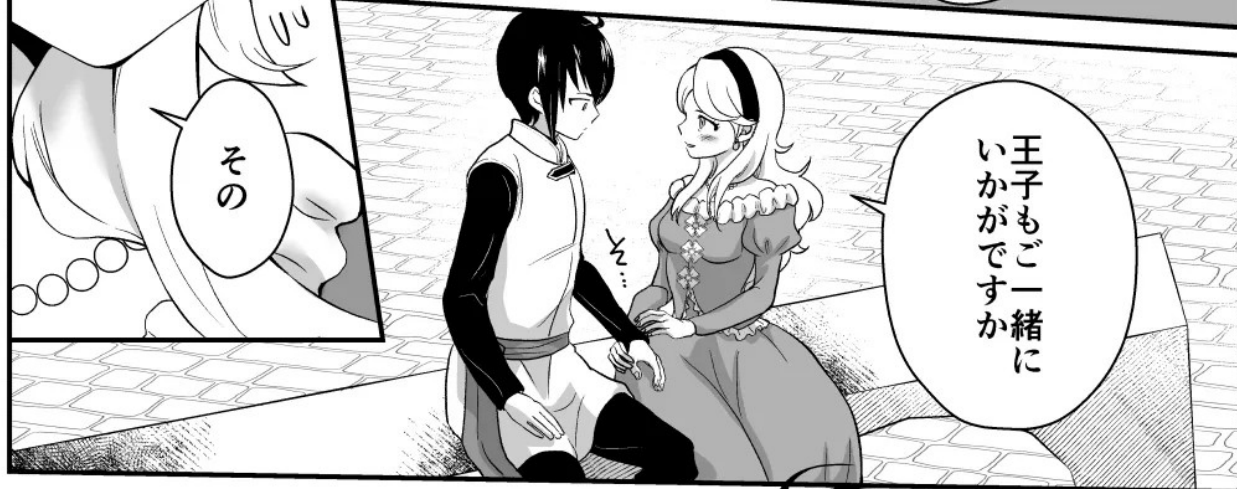
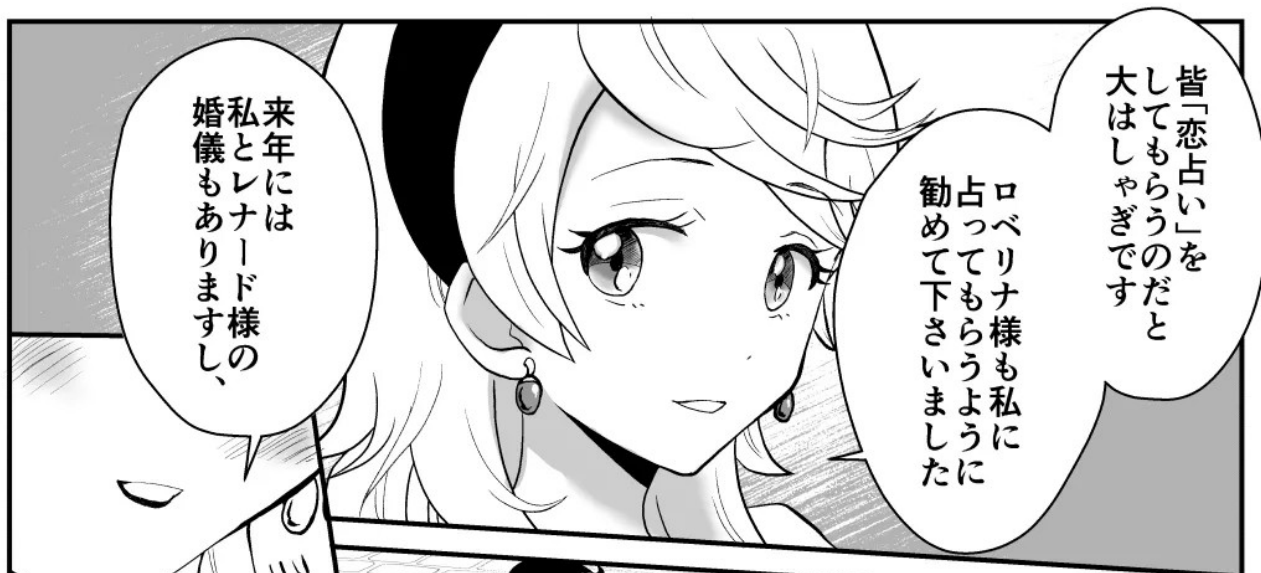
母上が！？

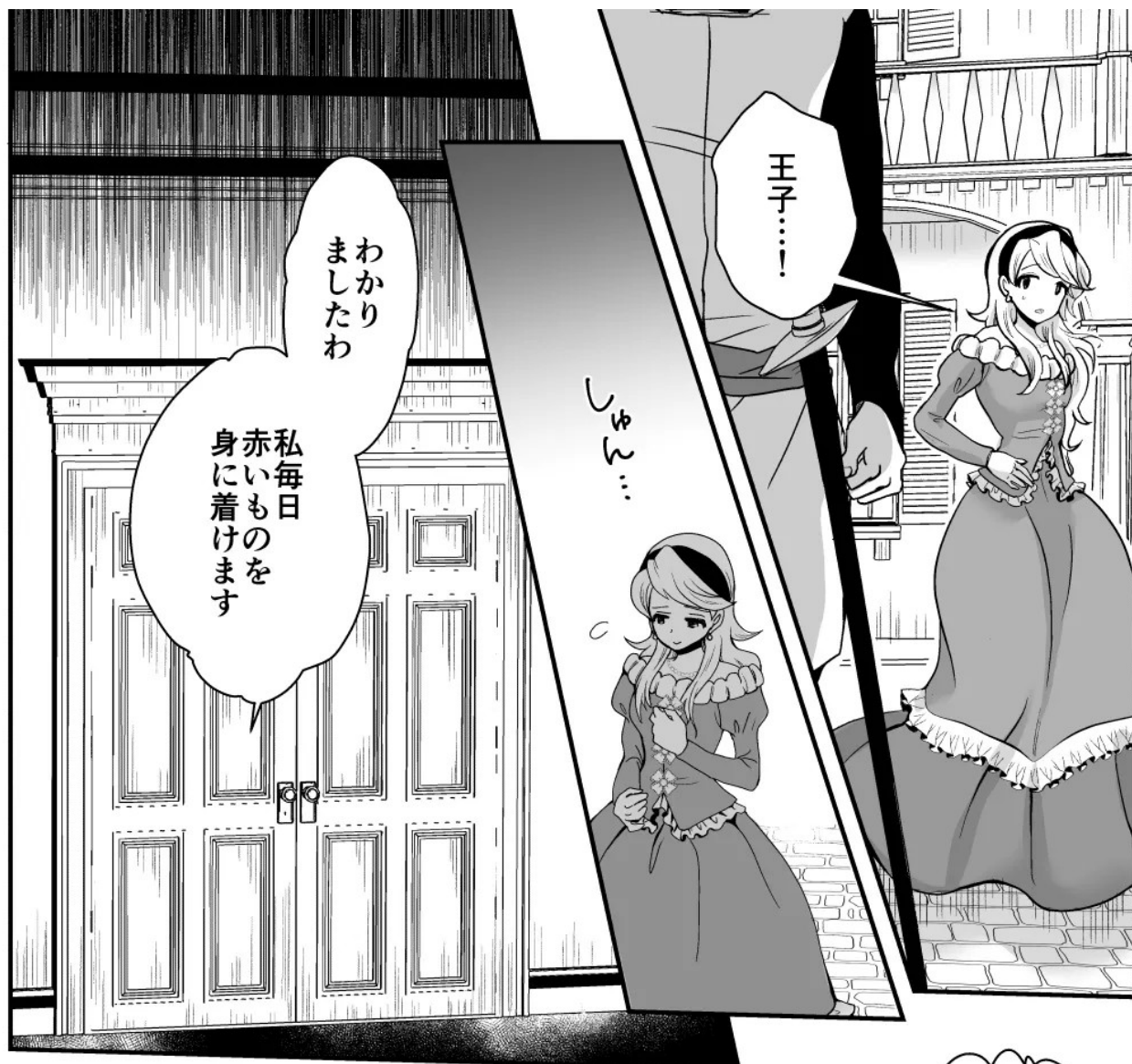
少しでも沈んだ
城内の雰囲気
を明くしたか
うでしよう



ああ
それは

ロベリナ様が
街の評判の占い師を
招かれたからですわ





お待ちしておりました
レナード王子

得体の知れぬ「占い」など
母が許しても私が許さぬ

今すぐこの城から
出ていけ

そう言われましても
私は女王様より
あなた様を占うようにと
仰せつかっておりますゆえ

そんなもの
私には必要ない！

ニヤ

ふふ…あなたは
女王様の仰る通り

思慮の浅い
お方だ

カタン

なに…!

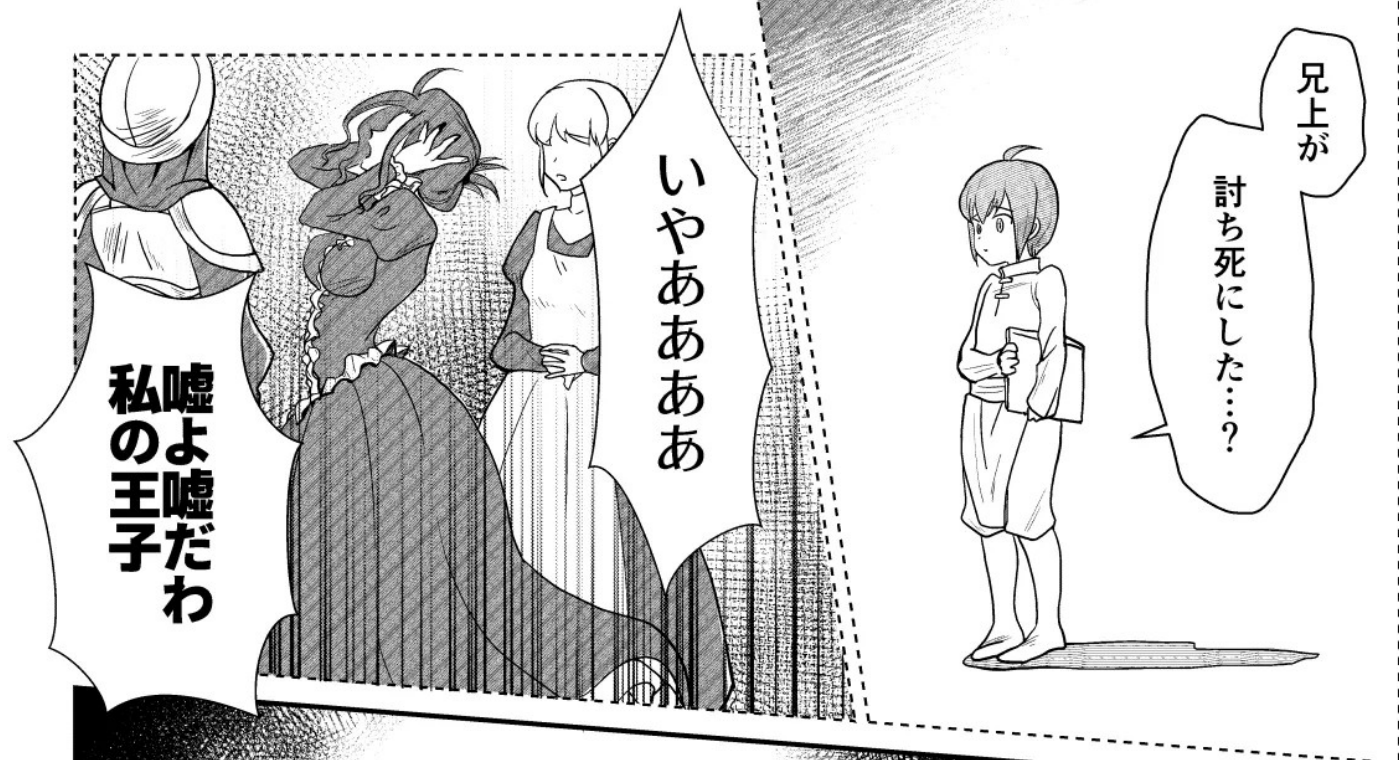
自らの剣技に
自信があるとはいえ

「得体の知れぬ」
占い師の元に
護衛もつけず
単身で乗り込むなど

なんだ

身体が

次期王としての
自覚が足りないようですね
レナード王子



これは
5年前の
……





これ…は

ピク

なぜ私は
このような格好を

これでは
まるで

そう
娼婦です

夜も
更けました

これから
あなたは

毎晩城中の兵士たちに
娼婦のように
奉仕しなくては
なりません

……！

お忘れですか？

王に任された
大切な仕事ですよ？

き

……無理だ

そのようなことは……
できない

おや
なかなかしぶとい

もう少し
強めの暗示を…

私には経験が

ない

どうすればいいのか
わからない

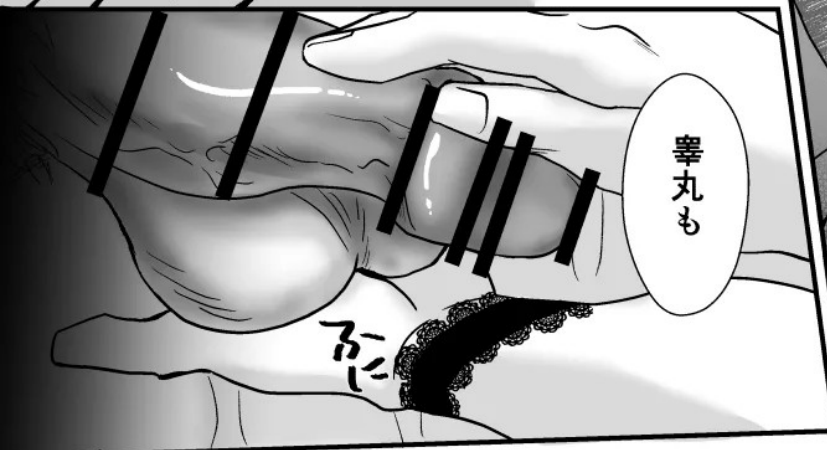
婚約者の
カレン様とは？

母が正式に婚儀を
交わすまでカレンには
触れてはならぬと
それが男女の礼儀だと
教わった

キラ

なるほど
そうでしたか







父上に
失望されたくない

睾丸も口に含んで
手は竿や亀頭を刺激して

カリや裏筋も
舐め上げて下さい

あなたの小さな
可愛い舌でね

上手ですよ

どんどん
固くなってる

ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ

くちゅ
くちゅ

くちゅ

ぢゅ
ぢゅ
ぢゅ

ふっ

ふっ

ふっ

ん~~~~

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん



少し喉奥を
突きますね

ん？
ん？
ん？



苦しいですか？

平気だ

方法さえ
わかれば

すぐに
慣れる

さすがで
ございます王子



そうです
王子は才能が
おありだ

今日はこちらが入るまで
慣らしましょう



ここに男根を
受け入れるための
性具ですよ

入れる...?
おとこ...?



入るはずがない
そんなもの

よせ!
何をする...!



ご安心下さい

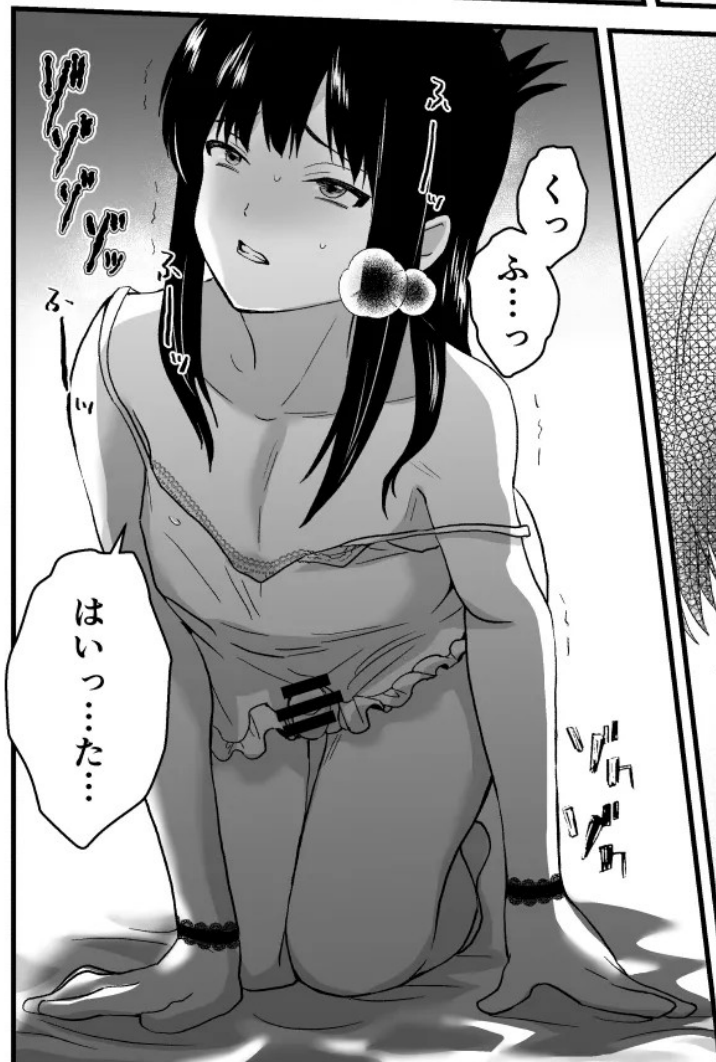
あなたの負担を
減らす薬を
塗っております

だんだん
楽になってくる
はずです



少しずつ広げて
慣らしていくんですよ









ここにも薬を
塗ってあげましょう

変わりたい



私は



手が止まって
ますよ

しっかり
ご自身で解さないと



ピリピリ
する...う...



こんな玩具じゃ
物足りなくなつて
きましたか？

ふふ…
いやらしく
尻穴をひくつかせて…



さあ
お待ちかねの
ものですよ

待て！

待…っ

いいですね、
狭くて
絡みついてくる

奥に…っ

はっはっはっ

きゅん
きゅん
きゅん

届いて

はっはっはっ
はっはっはっ

頭がおかしく
なる…う…

ふぁ…うら
はっはっはっ

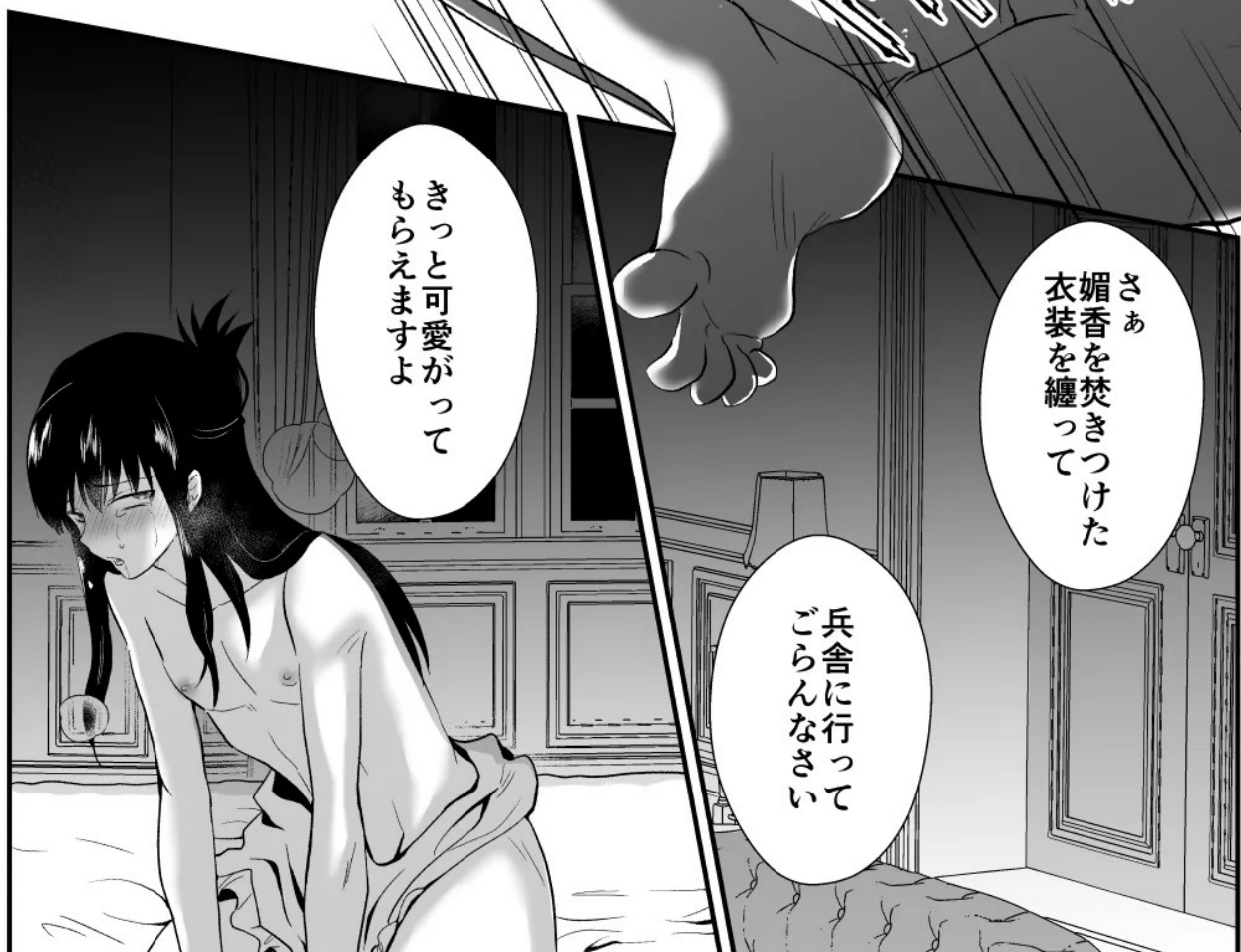
痛みは
ないはずだ

ね、王子

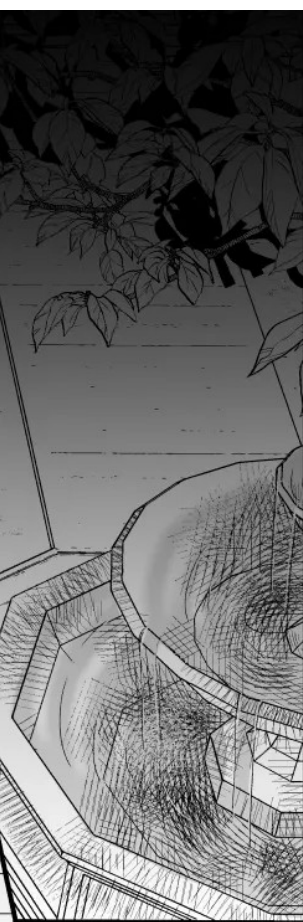
はっはっはっ
はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ



媚香と薬で
身体が疼く



上手くいくの
だろうか

男の私が
女装などで



王子のままだと
皆委縮して
しまいますよ

慣れるまでは
娼婦のつもりで
おやりなさい

確かに：
そうだな

私は皆に
疎まれてるし：

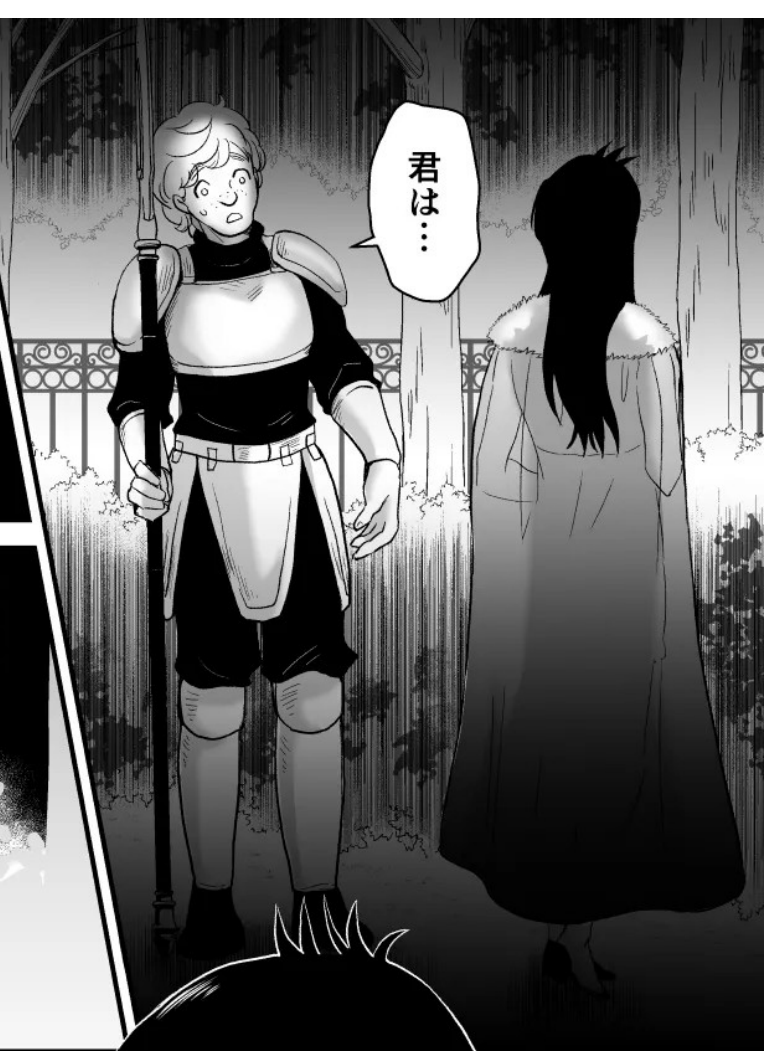
王子としてではなく
娼婦になったつもりで：

誰だ





私はレナと
申します



君は…



娼婦…だよな
誰かが呼んだのかな

えっと…
レナ

どうしたの、君
こんな所で…

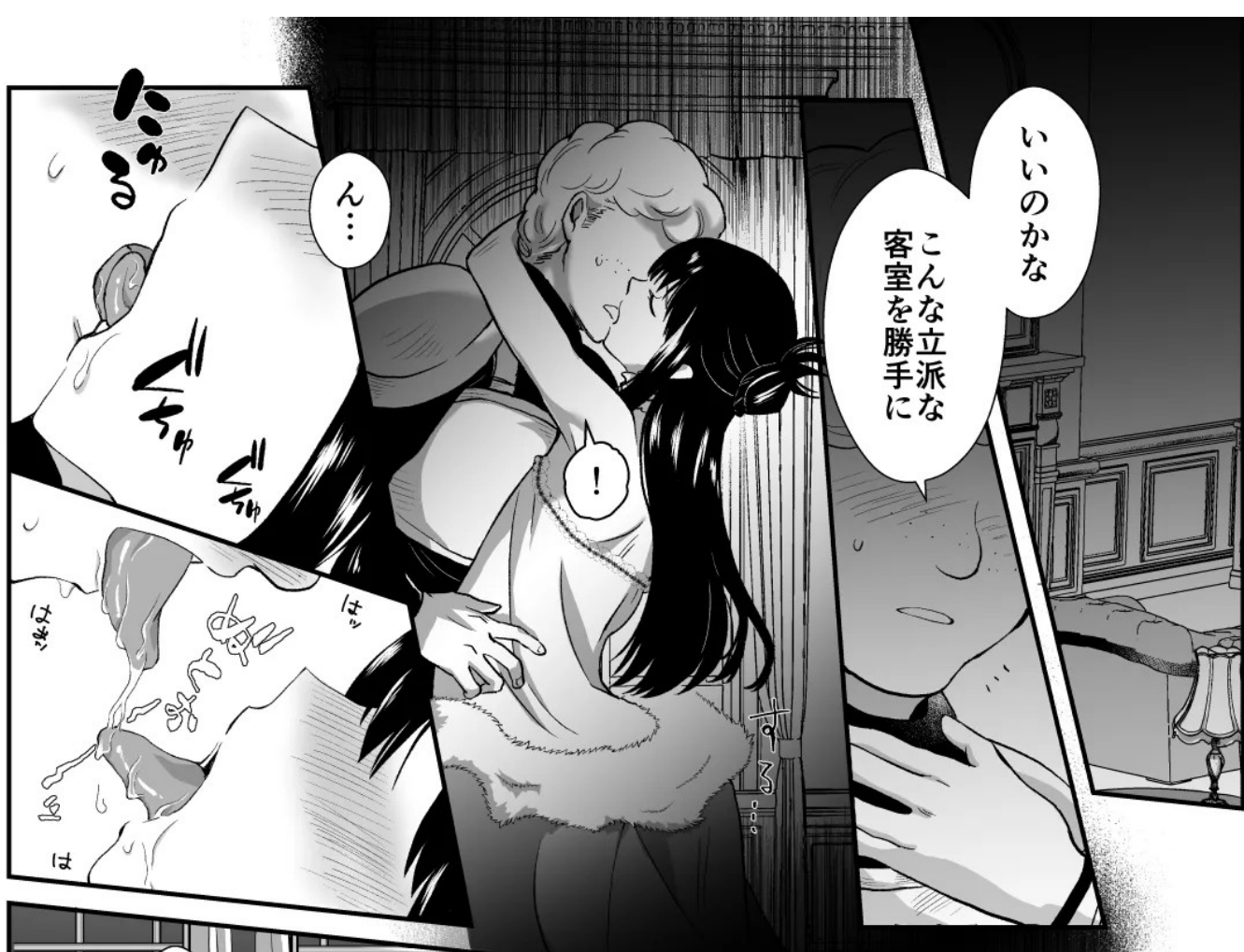


たくさん
ご奉仕いたします

騎士様どうか
私を使って下さいませ

男娼か
男!

いい香り
くらくらする





香のおかげとはいえ、
こんなに反り返って…



あ

もう
固くなって
いますね

大丈夫
習った通りに
奉仕をすれば

かり

っ
っ
っ
っ
っ



早く
私の中へ…♡



素敵です
ハンス様

あ…あ…
レナ…

シュッ
シュッ
シュッ
シュッ
シュッ

ッ
ッ
ッ
ッ
ッ

ッ
ッ
ッ
ッ
ッ











また会える？

お店があるなら通うから、
君のこともっと教えて

明日の晩も
お会いしましょう



たくさん
可愛がって下さいね



うふふ

とら



かわい
レナ
ちい
やん

明日はどんな衣装に
しようかしらあ